

枚中だより

東大阪市立枚岡中学校

No. 11 令和2年2月27日発行

ウメの観察

校長 田中裕章

枚岡中学校には8本のウメの木があります。今年は1月に平年より暖かい日が続いたので、早めに開花が始まりました。枚中のウメはすべて白梅で初夏にはたわわに実をつけます。

ウメ、サクラ、アジサイ、イチョウ。カエデなど枚中にある植物の多くは開花や満開、紅葉や落葉が季節の観測日として使われたりする植物です。動物ではウグイス、ツバメ、モンシロチョウ、ホタル、アブラゼミなどの初鳴き、初見などが季節の観測日に使われます。地球の温暖化の影響か、そんな観測日も年々変化していているようなこともよく聞きますが、少々早かろうが遅かろうが、それぞれの季節を感じる目安には違いありません。ウメが満開になると寒い日が続いていても春が近いことを感じますし、サクラのつぼみも膨らんでいく季節となります。校内の植物を観察して季節を感じることも楽しいものです。

また、ウメは万葉集に100首以上の詩が読まれていることから奈良時代にはすでに栽培されていたと考えられており、鑑賞の対象としてはサクラより長い歴史があります。寿命が長く、古木になっても力強く芽吹くことや肌寒い早春に芽吹くことなどから慶事の象徴とされ、松竹梅として「歳寒三友」、中国の絵の題材の「四君子」として蘭・竹・菊とともに、趣深い品格を感じさせてくれます。

ウメを観察しながら、季節や歴史を感じ、校内の自然の豊かさに感謝しています。全校集会では、満月の話やこの春、観望の好期を迎える「宵の明星」金星の話や春の星座の話をすることもありました。雲の話をすることもありました。観察をすることは日々の学習と生活とを結びつける大切なことです。普段、何気なく見ているものを一歩深く見ることから観察力を高めましょう。



令和元年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査 結果分析

今年度、中学校2年生を対象に実施された全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果が返ってきました。大阪府や全国との比較で枚中生の特徴を紹介します。

体格は、男女の身長、体重ともほぼ全国平均でした。実技については、「握力」「上体起こし」「長座体前屈」「反復横とび」「20mシャトルラン」「50m走」「立ち幅とび」「ハンドボール投げ」の計8種目の実施でした。

男子は、「握力」、「上体起こし」、「長座体前屈」は全国や府の平均を上回っており、女子は「握力」だけが全国や府の平均を上回っ



